

自民党 江東区議会議員

にしがき誠 まこと

【ご報告】

平成31年4月21日執行の江東区議会議員選挙で、3,987票をいただき11位で再選させていただきました！（対前回：+993票/20位アップ）

この**3,987(サクハナ)**票の重みを噛みしめながら、私自身が皆様方の頭の片隅や心の中に**咲く花(サクハナ)**となり、お困りになった時に頼りにしていただけよう今後もしっかりと活動して参ります！



水彩都市ならではのボート遊説！

車ではお訴えができない皆さんへ、運河からのお訴えをさせていただきました。

お年寄りを敬い、こども達が輝く地域へ！



進行中の主要な案件

- ・都営豊洲4丁目アパートの13号棟跡地へお年寄りが集えるスペースと介護事業者の誘致を！
(平成27年6月の本会議一般質問で初回要望)
→平成27年11月に本区から東京都へ書面で要望済み
- ・有明地区へ防災船着場の整備を！
(平成28年2月の本会議一般質問で要望)
→有明1丁目へ整備する設計に着手
- ・江東きつぱクラブの学校休業日の預かり開始時刻の繰り上げを！
(平成29年10月の決算審査特別委員会で初回要望)
→平成32年度から預かり開始時刻を8時にする予定で進行中

様々なテーマに応じて出張講演承ります。お気軽にお問い合わせください！

現役子育て世代の目線で！

にしがき誠が目指す3つの政策！

地元商店街のますますの景気向上を！

お年寄りが安心して過ごせる環境づくりを！

プロフィール

- ◆昭和47年1月 大分県出身
- ◆平成6年3月 明治大学 商学部卒業
- ◆職歴：平成6年4月 国内金融機関就職～外資系金融機関勤務～江東区議会議員
- ※令和元年所属委員会【常任委員会】文教委員会【特別委員会】防災・まちづくり・交通対策特別委員会(副委員長)
- ◆趣味：日本全国温泉めぐり、ジョギング

お問合せ先

豊洲西垣

検索

皆様のお声をお寄せください！

公式ホームページ◆<http://nishigakim.jp/>
 携帯電話◆090-1110-5392
 事務所◆江東区豊洲4-9-13-207
 発行責任者◆西垣 誠

是非フォローをお願いします！

Facebook(西垣 誠)

Twitter (@nishigakimakoto)

【江東区における活動の経歴】◆豊洲北小学校初代PTA会長(6年間)◆深川第五中学校PTA副会長◆江東区青少年対策豊洲地区委員会育成部長◆区立小学校PTA連合会会長◆保護司候補者検討協議会委員◆青少年問題協議会委員◆生活安全対策協議会委員◆環境審議会委員◆砂村囃子豊洲保存会会長◆豊洲睦会員◆牡丹町公園ラジオ体操会顧問◆金剛禅総本山少林寺東京辰巳道院顧問◆保護司◆江東区エアロビク連盟顧問◆ローリングマンデープリスクール第三者委員 ★平成24年11月3日「江東区政功労者表彰(教育関係功労者)」受章

今後継続して取り組む主な案件(順不同)

「公園及び区内全域を路上喫煙禁止へ」 (平成30年11月の本会議一般質問で要望)

現在本区の条例は“歩行喫煙禁止”であり、路上喫煙が禁止されているのは区内10カ所の駅前禁煙重点地区のみです。

さらに、2020年4月に東京都受動喫煙防止条例が全面施行されると、喫煙者が飲食店から締め出されて路上や公園で喫煙することが大いに懸念されます。

そこで、年間約37億円(平成29年度実績)にもものぼるタバコ税収入を活用し、駅前や商店街の一角に「タバコの煙が漏れない喫煙所(室)」を整備して喫煙者の権利を守りつつ、同時に、路上や公園のタバコのポイ捨てや望まない受動喫煙を防止するよう取り組みます。



江東区

新宿区

「高齢者の運転免許証自主返納の促進を」 (平成30年2月の本会議一般質問で要望)

高齢者が加害運転者となる事故が後を絶たない状況で、今後さらなる高齢化社会の進展でますます懸念が高まることは必至です。

そこで、返納された高齢者がご活躍(外出)される機会を奪うことの無いように、東京都シルバーパスの購入費用を助成したり、タクシーチケットを配布するなど魅力的な特典を設けて返納を促進し、悲惨な事故を減少させるよう取り組みます。

並行して、都営バスの運行経路外へ、本区独自のコミュニティバスの新設にも取り組みます。



「有明地区へ新たな公共施設の整備を」 (平成30年2月の本会議一般質問で要望)

現在の居住人口から約4倍の38,000人にまで増加することが見込まれている有明地区へ、行政需要に対応するための区役所出張所や図書館の整備が求められています。

この地区は都有地で占められていることから、早期に用地取得の“検討”から“決定”の段階へ移行するよう取り組みます。



「中央防波堤埋立地へ火葬場の新設を」 (平成30年11月の本会議一般質問で要望)

本区で亡くなった方の約3割が利用される、江戸川区にある瑞江葬儀所の予約が取りにくくなっており“火葬難民”が増加傾向です。

そこで、火葬場の新設には近隣住民との協議が難航することが容易に想定されますが、現在大田区と土地の帰属を巡って争っている中央防波堤埋立地には住民が不在であり、最適地であると考えます。

土地の帰属は今年中には決定される見込みであり、早期に火葬場の新設へ向けた検討を開始するよう取り組みます。



「成年後見制度へ新たな助成制度を設けて利用促進を」 (平成31年2月の予算審査特別委員会で要望)

長生きに伴い、判断力の低下や認知症の発症が医学的に認められています。

そこで、高齢者の方々を詐欺被害などから法的にお守りする成年後見制度の事務手続き費用について、助成の枠組みを拡大させて制度の利用促進に取り組みます。



「区立公園、児童遊園の清掃回数の増を」 (平成31年2月の予算審査特別委員会で要望)

赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代が利用する公園・児童遊園には現在でもゴミやタバコのポイ捨てが目立ちますが、2020年4月の東京都受動喫煙防止条例の全面施行に伴いさらに公園・児童遊園の喫煙者増加が懸念されます。

そこで、来年には東京五輪・パラリンピック大会が控えていることもあり、国内外に本区の公園・児童遊園は美しいことをアピールできるチャンスと捉えて清掃回数を増やし、ゴミやタバコのポイ捨てを牽制するよう取り組みます。

